



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月10日

上場会社名 株式会社ハピネット 上場取引所 東
コード番号 7552 URL <https://www.happinet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水谷 敏之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 石丸 裕之 (TEL) 03-3847-0410
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	105,281	9.8	4,534	15.0	4,571	12.3	2,746	△17.3
2026年3月期第1四半期	95,927	16.5	3,943	20.3	4,068	17.1	3,319	39.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 2,437百万円(△44.4%) 2026年3月期第1四半期 4,383百万円(61.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	63.40	62.39
2026年3月期第1四半期	75.60	74.41

(注) 2026年1月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	138,776	59,149	42.3
2026年3月期	144,003	60,285	41.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 58,746百万円 2026年3月期 59,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	80.00	—
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	15.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

1. 2026年1月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2026年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。2026年3月期の1株当たり年間配当金合計は、株式分割の実施により、中間配当金と期末配当金との単純合算ができないため記載しておりません。なお、株式分割を考慮した場合の2026年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は12円50銭、年間配当金合計は92円50銭となります。

2. 2027年3月期の第2四半期末配当金の予想値につきましては、安定的な配当額を記載しております。2027年3月期の期末配当金につきましては利益配分に関する基本方針に基づき、別途検討いたします。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	200,000	1.8	7,800	△10.5	8,000	△10.3	5,000	△25.1	114.36
通期	450,000	2.5	15,800	1.3	16,000	1.9	10,500	4.0	240.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	48,100,000株	2026年3月期	48,100,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	4,771,611株	2026年3月期	4,787,411株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	43,324,396株	2026年3月期1Q	43,903,351株

（注）1 期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託（J-ESOP）」及び「株式給付信託（BBT）」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有している当社株式を含めております。

2 2026年1月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、2026年8月10日に当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの関連業界におきましては、大人需要などの拡大がみられる一方で、エネルギー価格や原材料価格の上昇、少子化、消費者ニーズの多様化、エンタテインメントのデジタル化が進むなど、依然先行きが不透明な状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループの経営成績につきましては、映像音楽事業で損失が発生したものの、利益率の高い玩具事業やアミューズメント事業が好調に推移したことにより、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,052億8千1百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益は45億3千4百万円(同15.0%増)、経常利益は45億7千1百万円(同12.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億4千6百万円(同17.3%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①玩具事業

玩具事業につきましては、BANDAI SPIRITSの「一番くじ」をはじめとしたコンビニエンスストア向けのくじ商品や、バンダイの「Tamagotchi Paradise」、ガンダムシリーズのプラモデルなどが好調に推移し、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は468億3千4百万円(前年同期比13.8%増)、セグメント利益は26億3千6百万円(同14.2%増)となりました。

②映像音楽事業

映像音楽事業につきましては、前年同期と比較して大きなヒット商品に恵まれなかったことにより、映像音楽パッケージの販売が低調に推移し、売上高は前年同期を下回りました。利益面につきましても、当社買付洋画作品の投資損失が発生したことにより、前年同期を大幅に下回りました。

この結果、売上高は142億9千7百万円(前年同期比8.8%減)、セグメント損失は5億7千1百万円(前期はセグメント利益2億5千6百万円)となりました。

③ビデオゲーム事業

ビデオゲーム事業につきましては、任天堂のゲームハード「Nintendo Switch 2」や、「トモダチコレクション わくわく生活」などのゲームソフトが好調に推移したことにより、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は251億9千1百万円(前年同期比2.7%増)、セグメント利益は7億8千6百万円(同34.4%増)となりました。

④アミューズメント事業

アミューズメント事業につきましては、カプセルトイ市場が好調に推移していることに加え、当社が運営するカプセルトイショップ「ガシャココ」や、当社がバンダイナムコアミューズメント社と共同運営を行うカプセルトイショップ「ガシャポンバンダイオフィシャルショップ」「ガシャポンのデパート」の店舗の増加も貢献し、売上高、利益面ともに前年同期を大幅に上回りました。なお、「ガシャココ」は2026年6月末日時点で166店舗を出店しております。

この結果、売上高は189億5千8百万円(前年同期比30.1%増)、セグメント利益は20億4千2百万円(同74.7%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ52億2千6百万円減少し、1,387億7千6百万円となりました。これは主に、棚卸資産の増加25億3千7百万円、電子記録債権の増加16億5千6百万円及び、現金及び預金の減少89億9千5百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ40億9千万円減少し、796億2千7百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少29億1千7百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ11億3千6百万円減少し、591億4千9百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加27億4千6百万円、剰余金の配当による利益剰余金の減少35億9千8百万円及びその他有価証券評価差額金の減少3億7百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日の「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,825	41,830
受取手形及び売掛金	50,860	52,135
電子記録債権	4,065	5,722
棚卸資産	8,689	11,227
その他	6,451	5,735
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	120,888	116,647
固定資産		
有形固定資産	5,172	5,163
無形固定資産		
のれん	1,460	1,314
その他	1,586	1,570
無形固定資産合計	3,046	2,884
投資その他の資産		
投資有価証券	7,997	7,557
その他	7,314	7,079
貸倒引当金	△416	△555
投資その他の資産合計	14,895	14,081
固定資産合計	23,114	22,128
資産合計	144,003	138,776
負債の部		
流動負債		
買掛金	55,154	56,857
未払法人税等	4,179	1,262
賞与引当金	316	418
その他	16,610	13,357
流動負債合計	76,261	71,896
固定負債		
株式給付引当金	473	506
役員株式給付引当金	748	748
退職給付に係る負債	3,502	3,527
その他	2,732	2,948
固定負債合計	7,456	7,730
負債合計	83,717	79,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,751	2,751
資本剰余金	3,353	3,353
利益剰余金	54,275	53,423
自己株式	△4,840	△4,816
株主資本合計	55,539	54,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,336	4,028
繰延ヘッジ損益	7	6
その他の包括利益累計額合計	4,343	4,034
新株予約権	402	402
純資産合計	60,285	59,149
負債純資産合計	144,003	138,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	95,927	105,281
売上原価	84,077	92,170
売上総利益	11,849	13,111
販売費及び一般管理費	7,906	8,577
営業利益	3,943	4,534
営業外収益		
受取利息	2	11
受取配当金	111	125
その他	43	69
営業外収益合計	157	205
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	19	—
貸倒引当金繰入額	0	140
その他	12	27
営業外費用合計	31	168
経常利益	4,068	4,571
特別利益		
固定資産売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除却損	3	1
特別損失合計	3	1
税金等調整前四半期純利益	4,067	4,569
法人税、住民税及び事業税	903	1,226
法人税等調整額	△154	596
法人税等合計	748	1,822
四半期純利益	3,319	2,746
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,319	2,746

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	3,319	2,746
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,066	△307
繰延ヘッジ損益	△2	△1
その他の包括利益合計	1,064	△309
四半期包括利益	4,383	2,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,383	2,437
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	玩具事業	映像音楽事業	ビデオ ゲーム事業	アミューズ メント事業	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	41,151	15,679	24,523	14,572	95,927	—	95,927
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	41,151	15,679	24,523	14,572	95,927	—	95,927
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	41,151	15,679	24,523	14,572	95,927	—	95,927
セグメント利益	2,308	256	585	1,169	4,320	△377	3,943

(注) 1. セグメント利益の調整額△377百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△377百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	玩具事業	映像音楽事業	ビデオ ゲーム事業	アミューズ メント事業	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	46,834	14,297	25,191	18,958	105,281	—	105,281
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	46,834	14,297	25,191	18,958	105,281	—	105,281
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	46,834	14,297	25,191	18,958	105,281	—	105,281
セグメント利益 又は損失(△)	2,636	△571	786	2,042	4,894	△360	4,534

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△360百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△360百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	362百万円	278百万円
のれんの償却額	146	146